

2025年度(令和7年度)特定非営利活動法人

ヒューマンネットながの通常総会次第

開催日時：2026年6月21日(日)13時～

開催場所：法人本部

1. 開会の挨拶
2. 理事長挨拶
3. 議長の選出及び書記の選任
4. 議事録署名人の選任
5. 議事

第1号議案

- (1)2025年度(令和7年度)事業報告の件
- (2)2025年度(令和7年度)決算報告の件
- (3)2025年度(令和7年度)監査報告の件

第2号議案

- (1)2026年度(令和8年度)事業計画案の件
- (2)2026年度(令和8年度)予算案の件

6. 議長及び書記の退任
7. 閉会の挨拶

【第1号議案(1)2025 年度(令和7年度)事業報告】

2025年度(令和7年度)事業報告書

2025年4月1日～2026年3月31 日まで

特定非営利活動法人ヒューマンネットながの
長野市鶴賀七瀬中町 211-15 ゆたかフレンズ 2 F
理事長 挾間 孝
電 話 026-268-0622

1. 会 員 状 況

(1)正会員 個人 23人

(2)応援会員 個人 17人

2. 活 動 の 成 果 及 び 課 題

サービス事業部

事業部全体

【成 果】

- ① 事業収益微増、事業費支出については、常勤職員の人件費減少（1名退職、1名休職）が寄与し、結果として3期連続の黒字決算となった。
- ② 全部署職員の給与改正（ベースアップ・昇給・一時金支給等）を実施した。
- ③ 「訪問介護等サービス提供体制確保支援事業補助金」を活用し、法人ウェブサイトの全面リニューアルを実施した。

【課 題】

- ① 事業キャッシュフローの改善
- ② 就業規則及び賃金規程の改正（こども性暴力防止法への対応およびキャリアパス改正に伴うもの）

以下の取り組みを維持しつつ、課題解決に努める

- ③ 人員とサービスの質の確保（ネット求人及びリファラル採用制度等を継続しつつ、新規採用と定着率向上に努める。キャリアパスやOJT研修、資格取得制度等を活用し、職員個々のスキルアップにつなげるとともに、さらなる処遇改善や積極的な有給休暇

取得の推奨等を同時に進める。)

- ④ 情報共有とガバナンスの理解 (サービス事業部全体、管理部門内、部署単位における自身の立ち位置とその相関を理解する意識づけ)

部署名：長野ステーション

実施事業：ヘルパー派遣事業・福祉移送サービス事業・法定外サービス事業

【成 果】

- ① 福祉車両の増車 (増車 1 台、入れ替え 1 台) によって配車効率が向上。移送を伴うサービス対応件数の増加につながった。
- ② 障害福祉サービスから介護保険サービスへ移行する利用者が増えていく中で、サービス内容・支援方法の見直し・経験値豊富なヘルパーの対応等もあって、移行後も安定した支援を提供することができた。

【課 題】

- ① 利用者の高齢化。若年層中心に幅広い利用者の獲得にも力を注いでいく
- ② 職員の高齢化。負担の少ない介護技術研修やリフレッシュ企画などを検討。同時にネット求人の継続、SNS 等も活用し若手職員の雇用獲得に繋げたい。

部署名 上田ステーション

実施事業：ヘルパー派遣事業・福祉移送サービス事業・法定外サービス事業・(社医) 丸山会受託事業

【成 果】

- ① 常勤職員不在期間 (2 名入院、11 月中旬～出産育児休暇 1 名) の中、パート職員の稼働時間増によって最低限のサービス提供は維持。
- ② 10/21 実施の運営指導 (障害福祉及び介護保険サービス) においては、文書による指摘事項なし (障害福祉サービス口頭指摘指導 1 件のみ)

【課 題】

- ① 常勤職員休職中の体制 (所長代理としてサービスマネジメントの中心を担ってきた職員が来期一杯まで育児休暇となったことでサービス提供責任者 2 名体制に) (ア) 新規利用者受入鈍化 (イ) 割振り利用者との関係性 (ウ) ヘルパー会議開催頻度低下 (エ) デスクワークの滞り等、多くの課題が見受けられた。早急に解決策を講じる必要がある。
(ア) 相談支援事業所との連携強化 (空き時間帯等の情報提供)
(イ) マッチングの再点検
(ウ) ヘルパー会議の日程固定化
(エ) ヘルパー業務管理システムモバイル化 (出先でリアルタイム更新)

部署名 指定生活介護事業所「りあん」

実施事業：生活介護事業

【成 果】

- ① 昨年11月から利用者1名増（月～金迄のフル利用）
- ② 信大附属特別支援学校および長野盲学校からの実習生受入
- ③ 離職者0名（1名離職後、2か月後に復帰）

【課 題】

- ① 新規利用者の獲得を重点課題とし、特別支援学校及び相談支援事業所への働きかけを強化する。特別支援学校に対しては、卒業後の進路先の一つとして当事業所を認知していただけるよう、事業所の特色、支援内容、受け入れ体制等について情報提供を行う。また、必要に応じて見学や体験利用の受け入れを行い、利用につながる機会の確保に努める。相談支援事業所に対しては、空き状況、受け入れ可能な利用者像、日中活動の内容等を定期的に共有し、紹介につながる関係づくりを進める。これらの取組みにより、学校関係者及び相談支援事業所との連携を強化し、新規利用者の獲得と安定した利用率の確保を図る。
- ② 入浴施設導入検討（近年の生活介護事業所利用目的として、入浴のニーズが大きい。補助金等を活用し、入浴設備の新設を行い、利用者増につなげる）

部署名 グループホーム「じょんのび」

実施事業：共同生活援助事業

【成 果】

- ① 利用定員4名、365日体制維持（職員の確保：管理者兼サビ管1名退職後の後任配置、他部署兼務の支援員配置、時間外補助職員の配置等）

【課 題】

- ① 事業所内マネジメント及びガバナンスの再構築（運営指導時複数の指摘事項が有り、改善計画の提出と当該加算の減算を求められる）新たな管理者の元、業務管理の抜本的な見直しと責任の所在を明確化する必要がある。
- ② 職員の心身の負担軽減（移乗支援・排泄支援・入浴支援時の介護リフト等の活用、腰痛対策の研修、メンタルヘルス等の相談体制充実）
- ③ 土日祝日（通所事業所休業日）の日中支援対応（職員確保、外出やイベント等サービス内容の再検討）
- ④ 地域連携推進会議の設置開催

部署名 児童支援センター「ひゅうまん」

実施事業：放課後等デイサービス事業・長野市障害児自立サポート事業・福祉移送サービス事業

【成 果】

- ① 6月より新規パート採用。未経験者であり週1日のみお願いしている。軽度のお子さんへの対応が十分に行き届かない部分があったが、スポットで対応して頂いている。昨年度採用したパート職員は週2回の勤務から、週3日支援に入っている。また固定曜日以外や急な依頼にも対応していただいたり、以前は長期休みに別の予定があり入れなかったが現在は「ひゅうまん」優先に対応していただいております、利用者への支援の幅が広がった。
- ② 令和6年度卒業生1名、令和7年度新規利用者2名契約。令和7年度卒業生2名、令和8年度新規利用者4名契約、既存利用者不定期月2回程度追加利用希望対応予定。

【課 題】

- ① 安定した人員が確保できないため、定員に達していないなか、新規利用希望者のお断りや、希望日数確保の対応ができない状況。児童発達支援管理責任者が現場に入ることによって支援は回っているが、事務作業、雑務、児童発達支援管理責任者の事務業務が滞る事が多い。
- ② 土曜日定期利用を廃止し、年4回程度の開催。利用日を限定することで数名参加はあるが、平日の代休により、支援員の人員不足が発生してしまい、長野ステーションへヘルパー確保の為、影響が及んでしまう。参加人数も数名の為、今後どのように開催していくか、このまま開催し続けるか課題。
- ③ 現在長期休みのみのご利用は受け入れておらず、通年曜日までご利用いただいているが、家庭のご事情や寄宿舍へのステップアップなどで、やむを得ないご事情がある方のみ長期休みを受け入れている。長期休みのみ利用を確保しておくと新規受け入れができなかったり、平日不在で職員配置すると、長期休みに来所時に支援体制が整わなかったりと、難しい状況になっている。

相談センター／児童相談センター

実施事業：計画相談支援事業・障害児相談支援事業

【成 果】

- ① 計画相談支援は、サービス利用計画作成・モニタリング等118件。障害児相談支援は、サービス利用計画作成・モニタリング等14件実施。
- ② 急な支援会議の開催や多職種との連携など、加算対象となる事項を実施した際には、該当する加算の算定・請求を行った。
- ③ 2か月に1回の相談支援連絡会に参加し、新規事業所の情報収集や制度についての勉強、事例検討やスキルアップ研修を行った。

【課 題】

- ① 以前からの課題である、長野市全体における相談支援専門員の不足。新規の依頼は多いものの、現在は基本的に受け入れを見合わせている。

【第1号議案(1)2025年度(令和7年度)事業報告書】

特定非営利活動法人ヒューマンネットながの

1 事業の実施方針

別紙添付 2025年度(令和7年度)事業報告書

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関わる事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出額(千円)
(1) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービスに關すること。	障害者総合支援法規定 居宅等介護支援事業 (ヘルパー及び ガイドヘルパー派遣事業)	通年	利用者宅 及び 外出先	51	長野・上田・東御・青木・ 坂城等、各市町村居住(児)者 213	62,916
	障害者総合支援法規定 (地域生活支援事業) 移動援助事業 (ガイドヘルパー派遣事業)		外出先	24	長野・上田・東御・青木・ 坂城等、各市町村居住(児)者 63	13,695
	法定外サービス事業 (汎用自主事業)		利用者宅 及び 外出先	4	長野・上田市等の各居住者 7	117
	道路運送法規定 福祉有償運送事業		利用者宅 及び 外出先	27	長野・上田・東御・長和・青木 の 各市町村居住(児)者 236	12,398
	医療法人 丸山会受託事業 (施設内介助請負業務)		上田透析クリニック 及び 丸子中央病院内	11	病院受診者 (人工透析通院移送利用者) 80	6,828
(2) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく相談支援事業に關すること。	障害者総合支援法 及び 児童福祉法規定 相談支援事業		相談室 及び 利用者宅	2	長野・上田の各市居住(児)者 74	6,275
(3) 障害をもつ人たちの生活と権利の擁護に關すること。	予定なし					0
(4) 障害をもつ人たちの自立と社会参加に關すること。	障害者総合支援法規定 共同生活援助事業 (グループホーム運営事業)	通年	グループホーム じよんのび	7	グループホームじよんのび入居者 4	17,581
	障害者総合支援法規定 生活介護事業		りあん	14	りあん通所者 8	24,084
(6) 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業に關すること。	児童福祉法規定 放課後等児童デイサービス事業		児童支援センター内 及び 外出先等	7	長野市居住児童 21	11,785
(6) 児童福祉法に基づく障害児相談支援事業に關すること。	長野市自立サポート事業			7	長野市居住児童 14	2,878
(7) 介護保険法に基づく介護サービスに關すること。	介護保険法規定 訪問介護事業 (ヘルパー派遣事業)		利用者宅等	18	長野・上田の各市居住者 8	3,977
(8) 関係機関、団体及び個人との連携、ネットワークに關すること。	予定なし					0
(9) 生活支援システムの研究、開発に關すること。	長野市障害福祉 サービスガイドアプリ 作事業	通年	法人本部 (事務局)	1	基本的に長野市民 16000	337
(10) 社会啓発に關すること。	ホームページ等情報発信事業 その他(講師派遣等)事業			1	会員及び広範的な市民 0	0
(11) その他目的達成の為に必要なこと。	予定なし					0

令和7年度「特定非営利活動に係る事業」会計 活動計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人 ヒューマンネットながの

(単位：円)

科 目		金 額	
I 経常収益			
1 受取会費・NPO寄付金収入 正会員会費	10,000	10,000	
2 事業収益			
法定事業	161,162,966		
地域生活支援事業	7,222,533		
市単独事業	134,225		
自主事業	5,152,064		
受託事業	17,759,002		
		191,430,790	
3 受取助成金等 助成金・補助金	2,297,266	2,297,266	
4 その他の収益 受取利息 雑収入	15,476 2,781,485		
		2,796,961	
経常収入計			196,535,017
II 経常費用			
1 事業費			
人件費			
給料手当	130,102,512		
法定福利費	14,941,031		
福利厚生費	604,934		
人件費計		145,648,477	
その他経費			
材料仕入・工賃	314,596		
リース費	3,373,249		
通勤交通費	5,276,560		
旅費交通費	1,167,943		
通信費	2,744,122		
減価償却額	2,756,082		
地代家賃	9,947,454		
外注費	1,871,302		
消耗品費	1,547,669		
事務消耗品費	830,498		
修繕費	829,954		
水道光熱費	1,087,803		
支払保険料	1,997,026		
車輛管理費	2,125,248		
租税公課	1,570,683		
接待交際費	71,003		
図書研修費	118,523		
諸会費	134,801		
支払手数料	842,113		
支払利息	125,095		
寄付金	0		
雑費	460,025		
その他経費計		39,191,748	
事業費計			184,840,225

科 目		金 額		
2	管理費			
	人件費			
	役員報酬	3,000,000		
	給料手当	312,000		
	法定福利費	851,553		
	福利厚生費	9,639		
	人件費計		4,173,192	
	その他経費			
	広告宣伝費	1,354,760		
	リース費	12,414		
	通勤交通費	7,680		
	旅費交通費	425		
	通信費	32,477		
	減価償却額	217,982		
	地代家賃	66,594		
	外注費	337,200		
	消耗品費	6,319		
	事務消耗品費	7,886		
	修繕費	3,018		
	水道光熱費	725		
	支払保険料	62,384		
	車輛管理費	2,009,970		
	租税公課	46,117		
	接待交際費	37,551		
	図書研修費	243		
	諸会費	1,849		
	支払手数料	25,573		
	支払利息	464,247		
	雑費	807,560		
	その他経費計		5,515,974	
	管理費計			9,689,166
	経常経費計			194,529,391
	当期経常増減額			2,005,626
III	経常外収益			
1	固定資産売却益			
	経常外収益計			0
IV	経常外費用			
	経常外費用計			0
	税引前当期正味財産増減額			2,005,626
	法人税等充当額			81,000
	当期正味財産増減額			1,924,626
	前期繰越正味財産額			4,603,324
	次期繰越正味財産額			6,527,950

令和7年度 貸借対照表

令和8年3月31日現在

特定非営利活動法人 ヒューマンネットながの
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,462,632		
未収入金	29,684,826		
仮払金	77,000		
立替金	34,120		
前払費用	34,560		
流動資産合計		36,293,138	
II 固定資産の部			
1. 有形固定資産			
建物	6,646,738		
建物付属設備	2,003,117		
車輛運搬具	4,627,782		
器具備品	1,515,580		
有形固定資産合計		14,793,217	
2. 無形固定資産			
ソフトウェア	3		
無形固定資産計		3	
3. 投資・その他の資産			
グループホーム積立金	3,660,000		
出資金	31,000		
敷金	480,000		
長期前払費用	850,303		
リサイクル預託金	94,550		
投資・その他資産計		5,115,853	
資産合計			56,202,211
III 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	12,089,527		
短期借入金	554,748		
預り金	240,358		
未払法人税等	81,000		
未払消費税	648,400		
短期預り敷金	1,000,000		
流動負債合計		14,614,033	
2. 固定負債			
長期借入金	33,436,228		
役員借入金	1,000,000		
グループホーム預り敷金	624,000		
固定負債合計		35,060,228	
負債合計			49,674,261
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		4,603,324	
当期正味財産増減額		1,924,626	
正味財産合計			6,527,950
負債及び正味財産合計			56,202,211

令和7年度 「特定非営利活動に係る事業」 会計財産目録

令和8年3月31日現在

特定非営利活動法人 ヒューマンネットながの

(単位:円)

科 目 ・ 摘 要	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金		
・長野ヘルパーステーション小口現金	69,135	
・上田ヘルパーステーション小口現金	101,125	
・生活介護事業者「りあん」小口現金	4,588	
・児童デイサービス「ひゅうまん」小口現金	18,819	
・生活介護事業者「りあん」生涯活動小口現金	5,872	
・八十二銀行本店事業部 普通預金 (968694)	3,447,673	
・八十二銀行長野市役所支店 普通預金 (252282)	381,810	
・八十二銀行上田支店 普通預金 (1177927)	216,703	
・八十二銀行長野市役所支店 普通預金 (259941)	1,941,282	
・八十二銀行じよんのび口座 普通預金	137,370	
・八十二銀行ひゅうまん口座 普通預金	3	
・長野労働金庫長野東支店 普通預金 (9430029)	21	
・郵便局振替貯金	132,473	
・長野県信用組合	7,788	
現金・預金計	6,462,632	
未収入金		
・事業未収入金	29,684,826	
未収入金計	29,684,826	
仮払金		
・住民税過納分等	77,000	
仮払金計	77,000	
前払費用		
・「第2千歳パーキング」駐車場代	34,560	
前払費用計	34,560	
立替金		
・利用者等	34,120	
立替金計	34,120	
流動資産合計		36,293,138
2 固定資産		
有形固定資産		
・生活介護事業所「りあん」建物	5,646,738	
・生活介護事業所「りあん」建物付属設備	2,003,116	
・共同生活援助事業所「じよんのび」建物付属設備	1	
・車両運搬具 14台		
トヨタ シエンタ (長野ステーション)	2,526,293	
スズキ ワゴンR (長野ステーション)	1	
マツダ フレアワゴン (長野ステーション)	1	
マツダ フレアワゴン (長野ステーション)	1	
マツダ フレアワゴン (長野ステーション)	1	
マツダ フレアワゴン (長野ステーション)	704,616	
マツダ A2ワゴン (上田ステーション)	1	
マツダ フレアワゴン (上田ステーション)	1,397,862	
マツダ フレアワゴン (上田ステーション)	1	
マツダ フレアワゴン (上田ステーション)	1	
ホンダ N-BOX (上田ステーション)	1	
ダイハツ ハイゼット (りあん)	1	
日産 パネット (りあん)	1	
トヨタ ノア (りあん)	1	
トヨタ ボクシー (児童デイ)	1	
工具器具備品		
・エアコン4台 (本部)	574,708	
・エアコン4台 (りあん)	673,853	
・エアコン1台 (じよんのび)	267,018	
・707 スキッドステア- (本部)	1	
有形固定資産計	14,793,217	

科 目 ・ 摘 要		金 額	
無形固定資産			
・ ソフトウェア	3		
無形固定資産計	3		
投資・その他の資産			
・ グループホーム積立金	3,660,000		
・ 長野県信用組合出資金	1,000		
・ 「NPOバンク」出資金	30,000		
・ 敷金			
「上田ヘルパーステーション」敷金	180,000		
生活介護事業所「りあん」敷金	300,000		
・ 長期前払費用			
「上田」車両割賦利息	198,338		
「長野」車両割賦利息	651,970		
・ 車輛リサイクル預託金 (トヨタ シエンタ)	10,870		
(ホンダ N-BOX)	9,790		
(マツダ フレアワゴン)	9,770		
(マツダ フレアワゴン)	9,770		
(マツダ フレアワゴン)	9,270		
(マツダ フレアワゴン)	9,770		
(トヨタ ボクシー)	13,330		
(トヨタ シエンタ)	11,650		
(マツダ フレアワゴン)	10,330		
投資・その他の資産計	6,115,853		
固定資産合計		19,909,073	
資産合計			56,202,211
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	554,748		
事業未払金			
・ 給与未払金	10,975,661		
・ 社会保険料事業所負担分	1,080,896		
・ りあん3月工賃	5,800		
・ じょんのび 振替差額等	27,170		
預り金			
・ じょんのび口座	62,721		
・ 源泉所得税	61,537		
・ 市県民税	116,100		
未払法人税等	81,000		
未払消費税	848,400		
短期預り敷金 (1名)	1,000,000		
流動負債合計		14,614,033	
2 固定負債			
長期借入金			
・ 日本政策金融公庫	23,940,000		
・ マツダクレジット	2,885,728		
・ トヨタファイナンス	2,810,500		
・ 個人	3,300,000		
長期借入金計	33,436,228		
役員借入金			
・ 役員1名	1,000,000		
グループホーム預り敷金	624,000		
固定負債合計		35,060,228	
負債合計			49,674,261
II 正味財産の部			
前期繰越正味財産額	4,603,324		
当期正味財産増減額	1,924,626		
正味財産計		6,527,950	
正味財産			6,527,950

令和7年度（第27期）財務諸表の注記

特定非営利活動法人ヒューマンネットながの

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法を採用しています。
- (2) 消費税の会計処理
税込方式で計上をしています。

【使途等が制約された寄付等の内訳】

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
長野市 置き去り防止装置設置補助	0	350,000	350,000	0
長野県 処遇改善臨時特例交付金	0	566,000	566,000	0
計	0	916,000	916,000	0

【固定資産の増減内訳】

固定資産の増減は下記のとおりです。

	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
建物	17,686,743			17,686,743	11,040,005	6,646,738
建物付属設備	4,086,057			4,086,057	2,082,940	2,003,117
車輛運搬具	20,342,160	4,207,080	371,830	24,177,410	19,549,627	4,627,783
器具備品	2,989,932			2,989,932	1,474,352	1,515,580
ソフトウェア	1,582,800			1,582,800	1,582,797	3
計	46,687,692	4,207,080	371,830	50,522,942	35,729,721	14,793,221

【借入金の増減内訳】

借入金の増減は下記のとおりです。

	期首借入金残高	当期借入	当期返済	期末借入金残高
短期借入金	795,097	1,059,149	1,299,498	554,748
長期借入金	33,240,892	4,651,160	4,455,824	33,436,228
役員借入金	1,000,000		0	1,000,000
計	35,035,989	5,710,309	5,755,322	34,990,976

【役員及び近親者との取引の内容】

役員及び近親者との取引は以下のとおりです。

	挾間孝
役員借入金	1,000,000

*上記借入金に対する支払利息はありません。

船隻(運轉)圖

[illegible]

部門司理(經理)比較(較)數

[illegible]

【第1号議案(3)2025年度(令和7年度)監査報告】

監査報告書

特定非営利活動法人ヒューマンネットながの
理事長 挾間 孝 様

特定非営利活動法人ヒューマンネットながの定款第15条4の規定により、
2025年度(令和7年度)の事業報告及び収支決算について監査を行ったところ、
関係帳簿ならびに証拠書類は的確であり、適正に処理されていることを確認した。

2026年5月26日

監事

掛谷 嘉良 

監事

笹井 香 

【第2号議案(1)2026年度(令和8年度)事業計画案】

2026年度(令和8年度)事業計画案

2026年4月1日～2027年3月31日まで

I 事業実施の方針

<サービス事業部>

- ① 人員とサービスの質の確保（ネット求人及びリファラル採用制度等を継続しつつ、新規採用と定着率向上に努める。キャリアパス・OJT研修、資格取得制度等を用いて職員個々のスキルアップに繋げつつ、さらなる処遇改善、積極的な有休取得推奨等を同時に進める）
- ② 情報共有とガバナンスの理解（サービス事業部全体、管理部門内、部署単位における自身の立ち位置とその相関を理解する意識づけ）

以上、継続重点課題と位置づけ、即効性・具体性をもって活動していくこととする。

<法人事務局>

- ① 長野市ユニバーサルタウンマップアプリ及び、長野市バリアフリートイレマップ東口版の更新については2025年度をもって終了とする。2026年度以降は他の事業者が継続する。
- ② 法人年会費について
通信手段を有効に使い、再度法人への理解を深めていただき、法人年会費の増収を計る。
- ③ 法人活動内容の報告・周知について
会員及び一般の方だけでなく、職員への報告・周知する機会を増やす。

【第2号議案(1)2026年度(令和8年度)事業計画案】

特定非営利活動法人ヒューマンネットながの

1 事業の実施方針

別紙添付 2026年度(令和7年度)事業計画案

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関わる事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	予算額(千円)
(1) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービスに関する事業。	障害者総合支援法規定 居宅等介護支援事業 (ヘルパー及び ガイドヘルパー派遣事業)	通年	利用者宅 及び 外出先	60	長野・上田・東御・青木・ 坂城等、各市町村居住(児)者 200	60,000
	障害者総合支援法規定 (地域生活支援事業) 移動援助事業 (ガイドヘルパー派遣事業)		外出先	30	長野・上田・東御・青木・ 坂城等、各市町村居住(児)者 70	12,500
	法定外サービス事業 (汎用自主事業)		利用者宅 及び 外出先	8	長野・上田市等の各居住者 10	150
	道路運送法規定 福祉有償運送事業		利用者宅 及び 外出先	30	長野・上田・東御・長和・青木 の 各市町村居住(児)者 240	14,000
	医療法人 丸山会受託事業 (施設内介助請負業務)		上田透析クリニック 及び 丸子中央病院内	10	病院受診者 (人工透析通院移送利用者) 80	6,800
(2) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく相談支援事業に関する事業。	障害者総合支援法 及び 児童福祉法規定 相談支援事業		相談室 及び 利用者宅	2	長野・上田の各市居住(児)者 80	6,500
(3) 障害をもつ人たちの生活と権利の擁護に関する事業。	予定なし					0
(4) 障害をもつ人たちの自立と社会参加に関する事業。	障害者総合支援法規定 共同生活援助事業 (グループホーム運営事業)	通年	グループホーム じよんのび	8	グループホームじよんのび入居者 4	17,000
	障害者総合支援法規定 生活介護事業		りあん	15	りあん通所者 10	24,000
(5) 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業に関する事業。	児童福祉法規定 放課後等児童デイサービス事業		児童支援センター内 及び 外出先等	7	長野市居住児童 23	12,000
(6) 児童福祉法に基づく障害児相談支援事業に関する事業。	長野市自立サポート事業			7	長野市居住児童 14	2,800
(7) 介護保険法に基づく介護サービスに関する事業。	介護保険法規定 訪問介護事業 (ヘルパー派遣事業)		利用者宅等	10	長野・上田の各市居住者 10	4,000
(8) 関係機関、団体及び個人との連携、ネットワークに関する事業。	予定なし					0
(9) 生活支援システムの研究、開発に関する事業。	予定なし	通年	法人本部 (事務局)	0		0
(10) 社会啓発に関する事業。	ホームページ等情報発信事業 その他(講師派遣等)事業			1	会員及び広範的な市民 1000	5,000
(11) その他目的達成のために必要な事業。	予定なし					0

令和8年度「特定非営利活動に係る事業」会計 予算案

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

特定非営利活動法人 ヒューマンネットながの

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費・NPO寄付金収入			
正会員会費	100,000		
応援会委員会費	50,000		
賛助会員会費			
寄付金			
		150,000	
2 事業収益			
法定事業	160,000,000		
地域生活支援事業	7,000,000		
市単独事業	150,000		
自主事業	5,500,000		
受託事業	18,000,000		
		190,650,000	
3 受取助成金等			
助成金・補助金	3,000,000		
		3,000,000	
4 その他の収益			
受取利息	15,000		
雑収入	2,800,000		
		2,815,000	
経常収入計			196,615,000
II 経常費用			
1 事業費			
人件費			
給料手当	132,000,000		
法定福利費	15,000,000		
福利厚生費	800,000		
人件費計		147,800,000	
その他経費			
材料仕入・工賃	320,000		
リース費	3,500,000		
通勤交通費	1,200,000		
旅費交通費	1,300,000		
通信費	2,800,000		
減価償却額	2,500,000		
地代家賃	10,000,000		
外注費	2,000,000		
消耗品費	1,500,000		
事務消耗品費	800,000		
修繕費	1,000,000		
水道光熱費	1,100,000		
支払保険料	2,000,000		
車輛管理費	2,500,000		
租税公課	1,600,000		
接待交際費	100,000		
図書研修費	150,000		
#REF!	150,000		
支払手数料	850,000		

科 目		金 額	
	支払利息	130,000	
	寄付金	0	
	雑費	500,000	
	その他経費計		36,000,000
	事業費計		183,800,000
2	管理費		
	人件費		
	役員報酬	3,000,000	
	給料手当	320,000	
	法定福利費	850,000	
	福利厚生費	10,000	
	人件費計		4,180,000
	その他経費		
	広告宣伝費	1,500,000	
	リース費	13,000	
	通勤交通費	10,000	
	旅費交通費	1,000	
	通信費	35,000	
	減価償却額	200,000	
	地代家賃	70,000	
	外注費	350,000	
	消耗品費	10,000	
	事務消耗品費	10,000	
	修繕費	10,000	
	水道光熱費	2,000	
	支払保険料	65,000	
	車輛管理費	2,000,000	
	租税公課	50,000	
	接待交際費	40,000	
	図書研修費	1,000	
	#REF!	2,000	
	支払手数料	30,000	
	支払利息	470,000	
	寄付金	3,000	
	雑費	800,000	
	その他経費計		5,672,000
	管理費計		9,852,000
	経常経費計		193,652,000
	当期経常増減額		2,963,000
	税引前当期正味財産増減額		2,963,000
	法人税等充当額		80,000
	当期正味財産増減額		2,883,000
	前期繰越正味財産額		2,619,636
	次期繰越正味財産額		5,502,636